

令和 2 年度県民意識調査報告書（要約）

調査対象	県内に居住する 18 歳以上の男女 4,000 人
標本抽出方法	層化二段無作為抽出
調査期間	令和 2 年 7 月 10 日～8 月 3 日
回収数（率）	1,902 サンプル (47.6%) (参考) R1:1,811 サンプル (45.3%)

1 県民の幸福実感

※（ ）は R1 年度の数値

(1) 幸福実感の点数付け（0 点～10 点）

① 県計

県民の幸福実感の平均点は、6.69 (6.59) となった。

② 性別

男性の平均点が 6.52 (6.35)、女性が 6.84 (6.78) となった。

③ 年代別

29 歳以下 6.69 (6.50)、30 歳代 6.85 (6.79)、40 歳代 6.83 (6.70)、50 歳代 6.51 (6.53)、60 歳代 6.65 (6.48)、70 歳以上 6.73 (6.66) となり、30 歳代が最も高かった。

④ 地域別

北九州地域 6.60 (6.44)、福岡地域 6.80 (6.71)、筑豊地域 6.58 (6.41)、筑後地域 6.54 (6.48) となり、福岡地域が最も高かった。

(2) 幸福実感を判断する上で重視した基準

「将来への期待・不安」67.5% (64.1%)、「自分の理想との比較」60.3% (61.0%)、「過去の自分との比較」37.6% (33.7%)、「他人との比較」21.4% (23.6%) となり、「将来への期待・不安」や「自分の理想との比較」を重視する傾向が強いのは例年と同様であった。

(3) 幸福実感を判断する上で重視した事項

「家族関係」68.2% (65.4%)、「健康状態」58.1% (58.8%)、「所得・収入」41.1% (39.6%)、「良好な生活環境」37.9% (33.0%)、「仕事や趣味などの生きがい」26.7% (24.0%) などの順となり、例年と同様であった。

(4) 幸福実感の変化

① 5 年前と比較して幸せになっていると思うか

- ・肯定的な回答 [「思う」22.4% (21.1%) + 「ある程度思う」32.4% (30.5%) の計] は 54.8% (51.6%) となった。
- ・否定的な回答 [「思わない」6.8% (6.1%) + 「さほど思わない」17.4% (11.5%) の計] は 24.2% (17.6%) となった。
- ・「どちらとも言えない」は 20.7% (28.1%) となった。

② 5 年後は今よりも幸せになっていると思うか

- ・肯定的な回答 [「思う」13.3% (11.4%) + 「ある程度思う」21.0% (22.1%) の計] は 34.3% (33.5%) となった。
- ・否定的な回答 [「思わない」9.4% (8.6%) + 「さほど思わない」17.8% (13.7%) の計] は 27.2% (22.3%) となった。
- ・「どちらとも言えない」は 38.2% (41.5%) となった。

(5) 福岡県に生まれて良かった、または、生活して良かったと思うか

- ・肯定的な回答〔「思う」47.8% (44.7%) + 「ある程度思う」35.3% (36.1%) の計〕は83.1% (80.8%) となった。
- ・否定的な回答〔「思わない」1.1% (0.9%) + 「さほど思わない」2.4% (3.1%) の計〕は3.5% (4.0%) となった。
- ・「どちらとも言えない」12.8% (11.7%) となった。※無回答0.6% (3.5%)
- ・地域別では、肯定的な回答が、北九州地域78.2% (76.2%)、福岡地域87.3% (86.6%)、筑豊地域79.2% (73.2%)、筑後地域78.3% (71.7%) となった。

2 県の施策について

(1) ①~⑱の分野において、「特に力を入れてほしい分野」の上位を占めた回答

分野	回答率
⑫ 保健・医療	33.6%
⑯ 防災対策	30.8%
⑦ 子育て支援	28.2%
④ 雇用対策	25.5%
⑪ 高齢者・障がいのある人	23.2%

R1年度から大きく増加した回答		R1年度との差 ()はR1年度の数値
分野	回答率	
⑯ 防災対策	30.8%	+10.0ポイント (20.8%)
⑫ 保健・医療	33.6%	+7.2ポイント (26.4%)
⑥ インフラ・社会基盤整備	13.2%	+3.7ポイント (9.5%)

(2) 県政の各分野において「行政に対して力を入れてほしいこと」の上位を占めた回答

分野	施策	回答率
① 商工業の振興	・地域経済の活性化や雇用創出につながる企業の誘致	53.4%
	・商店街の活性化	48.5%
	・資金調達や商品開発、販路拡大、海外展開など中小企業の総合的な支援	30.0%
② 観光振興	・良好な景観づくりなどの街並み整備	50.5%
	・観光ボランティアガイドや地域の観光リーダー等の人材育成・活用	31.9%
	・祭りの振興やイベントの実施	31.2%
③ 農林水産振興	・安全・安心で高品質な農林水産物の供給	45.9%
	・新規就農者など、農林水産業の意欲ある担い手の育成・確保	37.2%
	・県産農林水産物の販売・消費の拡大	26.6%
④ 雇用対策	・若者の就職支援	34.7%
	・子育て中の女性の就職支援	30.0%
	・中高年の就職支援	29.3%
⑤ 地域振興	・空き家や空き店舗などの適正管理と有効活用	56.3%
	・自然や食べ物、歴史、文化等地域の観光資源を活かした地域おこし	49.0%
	・地域住民の移動手段となる公共交通機関維持・確保、生活道路整備	44.2%

⑥ インフラ・ 社会基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心で快適に生活できる住宅や居住環境の充実 生活の利便性や安全性を高めるための生活道路の整備 歩道や自転車専用道路の整備 	45.1% 37.2% 35.4%
⑦ 子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> 子育てをしながら働き続けられる職場環境づくり 保育サービスの充実（延長保育、病児保育、放課後児童クラブなど） 虐待や貧困問題、施設や里親家庭で暮らす子どもなど、きめ細かな対応が必要な子どもへの支援 	44.8% 31.4% 28.9%
⑧ 教育	<ul style="list-style-type: none"> 郷土を愛する心や人の痛みが分かる心など道徳性を養う心の教育の充実 いじめや不登校等への対応 信頼される教職員の育成 	35.1% 34.0% 34.0%
⑨ 若者	<ul style="list-style-type: none"> 若者の正規雇用への就職支援 若者が定住できる生活環境の整備 高校や大学等の新規学卒者の就職支援 	55.0% 41.3% 31.7%
⑩ 女性	<ul style="list-style-type: none"> 女性が結婚や出産をしても働き続けることができる職場環境づくり 子育て支援の充実 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組み 	64.1% 39.1% 38.0%
⑪ 高齢者・ 障がいのある人	<ul style="list-style-type: none"> 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための支援 高齢者・障がいのある人を介護する家族の負担軽減 高齢者や障がいのある人が快適に暮らせるまちづくり（住宅の整備や公共交通の充実、バリアフリーなど） 	60.0% 53.8% 40.1%
⑫ 保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> 医療・看護を担う人材の育成・確保 自主的な健康づくりの支援 感染症対策 	41.9% 34.6% 31.4%
⑬ NPO・ ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> 県民とNPO等との出会い・交流の場や活動参加のきっかけづくり NPO等の活動情報の提供（広報誌やホームページ） NPO等と行政がともに地域課題の解決に取り組む事業の実施 	43.2% 42.3% 39.5%
⑭ 文化・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術を鑑賞したり体験したりする機会の充実 美術館や博物館、図書館、スポーツ・文化施設等の拠点施設の充実 スポーツ大会開催など生涯を通じてスポーツに親しめる環境づくり 	46.9% 45.3% 31.2%
⑮ 国際交流	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術やスポーツでの交流 外国人が暮らしやすい環境の整備（多言語での情報提供、相談窓口の開設など） 青少年などの海外研修事業 	35.7% 33.5% 25.2%
⑯ 防災対策	<ul style="list-style-type: none"> 災害時における情報伝達体制の充実 緊急時の避難場所や避難所の機能充実、帰宅困難者の一時滞在施設の整備 災害時の医療体制の整備 	45.0% 38.5% 32.7%
⑰ 防犯・事故対策	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや女性、高齢者を犯罪から守るための取組みの推進 飲酒運転の取締り、飲酒運転撲滅運動の推進 暴力団犯罪の取締り、暴力団排除運動の支援、保護対策 	39.7% 36.6% 27.7%
⑱ 環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策 大気汚染、水質汚濁、生活排水、土壌汚染、騒音、悪臭等への対策 海岸のごみ漂着やマイクロプラスチック、越境大気汚染への対策 	34.9% 34.6% 28.9%

R1年度から大きく増加した回答			R1年度との差 ()はR1年度の数値
施策	分野	回答率	
・感染症対策	⑫保健・医療	31.4%	+22.8ポイント(8.6%)
・河川改修、ダム建設などの治水対策	⑩防災対策	32.4%	+10.3ポイント(22.1%)
・地球温暖化対策の推進(家庭・事業所での省エネ推進等)	⑱環境	34.9%	+7.7ポイント(27.2%)
・若者の就職支援	④雇用対策	34.7%	+6.3ポイント(28.4%)
・医療・看護を担う人材の育成・確保	⑫保健・医療	41.9%	+6.3ポイント(35.6%)

(3) 新型コロナウイルス感染症及び豪雨災害の影響

- ・県政の18分野のうち、「保健・医療対策」及び「防災対策」分野へのニーズの上昇が顕著。
- ・「保健・医療対策」分野では、「感染症対策」へのニーズが最も上昇し、また、「医療・看護を担う人材の育成・確保」も上昇。他にも「雇用対策」分野で「若者の就職支援」へのニーズが上昇するなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大がニーズに反映したと考えられる。
- ・「防災対策」分野では、「河川改修、ダム建設などの治水対策」へのニーズが最も上昇。他にも「環境」分野で「地球温暖化対策の推進」へのニーズが上昇するなど、豪雨災害の影響が出たものと考えられる。

〔参考〕地域区分について

調査地域は下記のとおり、4地域に区分している。

地域	北九州地域	福岡地域	筑豊地域	筑後地域
政令指定都市	北九州市	福岡市		
市	行橋市 豊前市 中間市	筑紫野市 春日市 大野城市 宗像市 太宰府市 古賀市 福津市 朝倉市 糸島市 那珂川市	直方市 飯塚市 田川市 宮若市 嘉麻市	大牟田市 久留米市 柳川市 八女市 筑後市 大川市 小郡市 うきは市 みやま市
町村	芦屋町 水巻町 岡垣町 遠賀町 荻田町 みやこ町 吉富町 上毛町 築上町	宇美町 篠栗町 志免町 須恵町 新宮町 久山町 粕屋町 筑前町 東峰村	小竹町 鞍手町 桂川町 香春町 添田町 糸田町 川崎町 大任町 赤福智町	大刀洗町 大木町 広川町